


人口

男女計	23,864
男子	25,976
女子	49,840
世帯数	10,929




季節の話題

# 成人おめでとう

## 八百七十五人がおとな仲間入り

新緑が目にしむ五月十四日、昭和四十七年度の成人式が市民体育館で行なわれました。会場は晴れ着に身をつつんだ娘さんたちではなやかに色どられました。

—新成人者はお気軽におでかけください—

◆5月19日 午後7時～9時 市公民館  
性の認識 1回日  
「生と生殖の生理」講師 中条茂雄  
江車口源 一郎先生

◆5月26日 午後7時～9時 市公民館  
性の認識 2回日  
「結婚と遺伝」講師 十日保健時長  
丸 兼 介

新成人代表として青年学級生三名の男女の方からテーマ原稿「二十歳に思う」と題して新成人の喜びの声を述べていただきました。

### 思いっきり社会勉強を

この世に生を受けて、早二十年、よこびの成人という生命に達しました。いままでも、マイペースを目標にしてきましたが、私は健康がすぐれたため早く健康を取り戻し、家庭から離れて外で働きながら社会勉強が出来た日を持つていました。

高校三年の夏休みには左目を傾い、脱臼試験は不合格でした。それから今日まで、家庭に入り、療養を兼ねた手伝い、和費を少々、それに推用係などやって来たわけです。

目に見える成果があるわけじゃない日常生活が健康第一のことです。それが、それで一日にしろも一日にしろ、

村山 むつ子  
き、住めば天国でも実際はそうじゃない、外で働く人の味わえない苦労もあるのです。これまで、次女、むつ子二十歳、無職(家事手伝い)と書類や何かに書くことが、たまたまなく寂しい気持ちでした。健康が生活の第一条件であることを体験しました。

市内太子堂  
目の方も願望なので、今年を契機に、小さい目を一杯見開いて、今までの遅れを取りもどすために「ゴーイング・マイ・ウェイ」で、今までの経験をかみしめながらがんばって行きたいと思えます。(家事)

### 「マジマ青年の船」に期待

二十歳、昔は青年が兵役の義務を負われ、一人前の成人として認められた年だと聞く。もの心付いた頃、馬の背に父に連れられ、山に行つた思い出は今にない姿である。牛馬は耕運機に代わり、トラクターとなり、大八車はマイカーに代わり、不自由な過去の同様の苦労を思えば、今日、平和と自由の中で、二十歳を迎えられたことを、育ててくれた両親と社会に感謝しなくてはなりません。けれども激動する現代、田畑を耕す終わりと部落に働く青年の姿がない。このような現状の中、農業に従事して、

市内小黒沢  
宮沢 八州 男  
農協合辦所パイロット、事業の構想に大きな期待を掛けている。今後は人間として小さな考えでなく、もっと視野を広げなくてはと考えている。したが、たまたまマジマ青年の船に乗船する機会を手に入れた。それが二十歳の年であるだけに、ただ感謝の心で一杯です。耳聞で知った体験を、海を隔てた青年と交わり、語り合い今後の生活に役立てたいと思っています。

自夢にも思ったことがなかっただけに、力一杯頑張つて送ってくださる方々の期待にそえるよう努力したいと思えます。(農業)

### 第二の青春へのはげばたき

私は、卒業して今まで、何を目的に生きてきたか、と問われると何だかわからない。私には、卒業して今までの私は、会社や社会の空気にとけこむことだけで精一杯で、自分が何を目的に生きていたか、考える余裕がなかった。しかし、ようやく僕れは、今までのようなだらだらとした生活から抜け出さなければならぬのだと痛感している。だから、私には目的をもった人がうらやましい。他人の良いところはばかり見えて、あせりさえ感じってしまう私だから、二十歳になってどう思うか、

市内学校町  
根津 和子  
たどるといわれてもどう答えてよいかかわらないが、これからは目的をもった生活をしたければならぬのだと思う。今の若者たちには、自由はあっても「いかにあるべきか」と一生懸命考へたり話したりする場が少ないように思われる。責任とは、ある意味では自分を、よく庄することもあるだろう。私も第一の青春に終止符をうち、第二の青春へははたいていいきたいと思う。「成人」は、思いっきり青春を謳歌するためには少し重荷ではあるが。(第四銀行勤務)

47年度予算

21億円でこんなことを

三月七日から二十二日まで開かれた市議会定例会で四十七年度予算がきま... 子算は市報とおかまち三月号でもお知らせしたとおり一般会計二十一億千七百七十一万九千九百九十九円、特別会計をあわせると約二十五億八千万円に達しました。

道路改良舗装を大幅に

一般会計歳入歳出予算総額は二十一億千七百七十一万九千九百九十九円となり、一般会計歳出のグラフ(左図)でご覧のように土木費に歳出総額の二割に相当する四億三千八百一十二万二千円を計上し

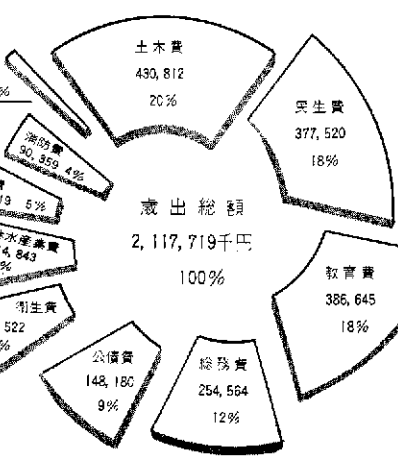


道路整備や、都市計画事業、公園造成等にとりくみます。市民生活や、産業活動の基盤となる道路や橋の工事に二億二千百十万二千円を計上し、さらに道路改良、橋梁工事について、地元負担金を全額しました。

主な仕事はつぎのとおり。▽道路改良工事及び舗装工事 二億二千百十万二千円▽橋梁新設改良 二億四百八十七万七千円▽舗装対策費二千二百五十七万七千円

老人憩の家建設に

土木費について教育費が二位をしめ、三億八千六百六十四万五千円を計上しました。新築小と大井川小学校の統合校舎(東小学校)と、老朽校舎、躯体改良の真田小学校、軽分枝の移築工事などに一億二千五百六十八万二千円を計上し、学校建設を進めます。



老人憩の家建設に 千四百五十万円 民生費は重点施策のひとつとして、歳出総額の十八分を占める三億七千七百五十二万二千円を計上し、老人福祉や、児童福祉等だれもが幸せな生活をおくれるための施策を進めます。

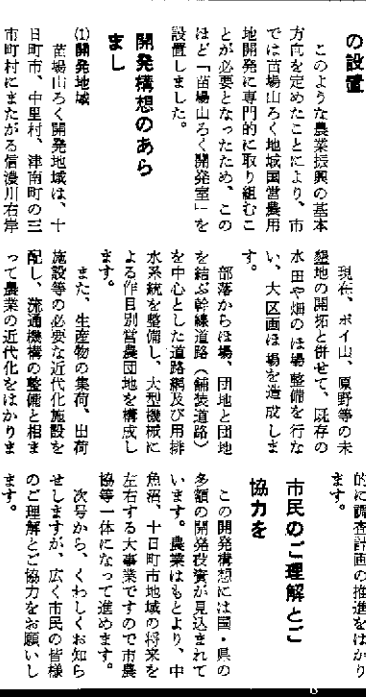
商業振興に

はさらに機械化、省力化による経営の改善がめざられています。そこで農林水産業費は一億千四百八十四万三千円計上し、土地基盤整備や林業構造改善事業、畜産振興、苗場山ろく開発事業等に意を用います。

商業振興に 一億 百六十一万九千九百九十九円 活気ある本市の発展をはかるにはとりわけ商業の振興をはからなければなりません。

商業振興に 一億 百六十一万九千九百九十九円 活気ある本市の発展をはかるにはとりわけ商業の振興をはからなければなりません。

歳入



△ 21億円でこんなことを

歳入 2,117,719,000円 市税 661,822,33% 国庫支出金 274,000,13% 地方交付金 825,000,29% 国庫補助金 193,900,5% 雑収入 97,893,5% 繰入金 66,146,3% 繰越金 56,500,3% 分団金及び雑金 33,280,2% その他 37,616,3%

▽ 苗場山ろく総合開発

農業振興の方向 本市では、昭和六十年を目標とした、長期構想をこの三月策定、この構想のなかで現在調査中の苗場山ろく地域開発を促進し、大型機械化農業の回地の実現を図る必要があることを強調しています。

苗場山ろく総合開発



この開発構想は、以上述べた農業向からの開発構想だけでなく、地域の社会開発という大きな役割があります。造林の推進と林道網の整備、苗場山ろくなどの観光、レクリエーション用地の開発、清津川多目的ダムの貯水の利用は、穀物などますます必要となる工業用水に、水道などの生活用水に、消費用として無電路の實現にも効果は大きく、十日町地域発展の端をにぎっています。



